

鉄塔、通信基地、風車等の構造物に象徴される産業分野です。アクセスの手段は様々で、建造物の構造に大きく左右されます。

作業の例:

- ・高圧線での作業
- ・鉄塔の建設
- ・ウインドファームのメンテナンス作業等

技術の特徴:

- ・主に常設型のフォールアレスト用システム(ライフライン、ケーブル、レール等)を使用してアクセスします
- ・このようなシステムがない場合、墜落への安全確保にはエネルギーアブソーバー付ランヤードやモバイルフォールアレスタ等の個人保護用具を使用します



エネルギーアブソーバー付ダブルランヤードで確保をとりながらの登高



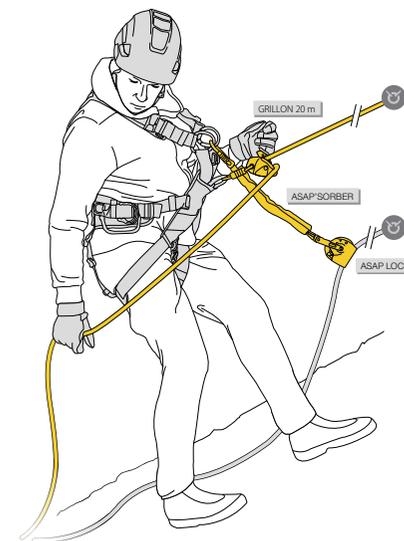
レールにセットした墜落防止装置で安全確保を取りながらの登高

ハーネスの腹部フォールアレスト用アタッチメントポイント LADDER CLIMB を墜落防止器具に接続することにより、荷重をウエストベルトに分散し、快適に登下降することができます。墜落した場合、アタッチメントポイントが胸部まで上がることにより、墜落後に上体が起きた体勢を維持します。



ランヤード GRILLON 20 m での下降

ランヤード GRILLON はハーネス VOLT の腹部アタッチメントポイントに接続して使用します。



ランヤード ABSORBICA および 100 kg 以上のユーザー

ランヤード ABSORBICA のエネルギーアブソーバーの限度を超えないために、器具を含めた重さが 100 kg 以上のユーザーは潜在的な墜落距離を抑える必要があります。

墜落距離を抑える最も簡単な方法は、より短いランヤードを使用することです。

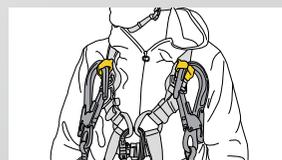
体重による、コネクタを含むランヤードの長さの推奨:

ユーザーの最大体重	使用するランヤードの最大の長さ	最大落下距離	適応する長さの例
50 - 100 kg	2 m	4 m	Am'D + MICRO SWIVEL + ABSORBICA + RING OPEN + JANE 150 cm + Am'D
120 kg	1.9 m	3.8 m	Am'D + MICRO SWIVEL + ABSORBICA-I または ABSORBICA-Y 150 + MGO OPEN 60 x2
130 kg	1.8 m	3.6 m	ABSORBICA-Y 150 国際規格適合バージョン
140 kg	1.6 m	3.2 m	Am'D + MICRO SWIVEL + ABSORBICA + RING OPEN + JANE 100 cm + Am'D

ダブル (U 字つり) で使用するランヤード GRILLON でのワークポジショニング



ランヤード先端のコネクターをかけたおための専用ラックについては、www.petzl.com の技術情報をご参照ください。



PETZL.COM